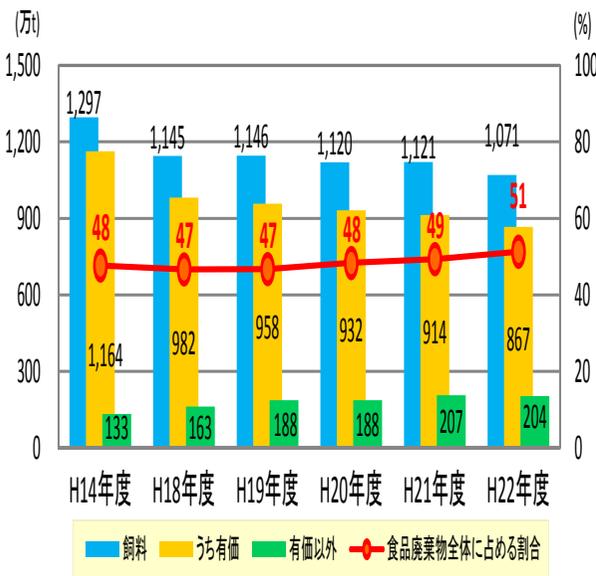


まとめ：ごみかん理事 小野寺 勲

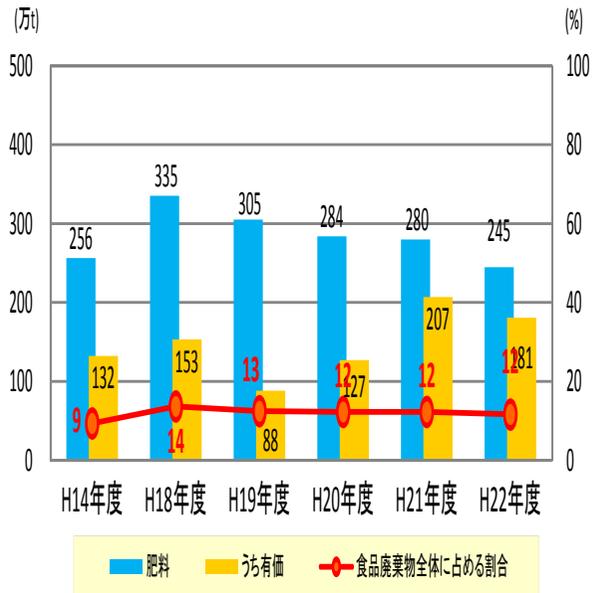
2013年3月28日に開催された「中央環境審議会循環型社会部会食品リサイクル専門委員会(第1回)、食料・農業・農村政策審議会食品産業部会(第3回)食品リサイクル小委員会、第1回合同会合」の資料。全53ページ。食品廃棄物のリサイクル手法別リサイクル実施量の割合を見ると、2010年度実績で、飼料化が51%と最も多く、次いで肥料化12%、メタン化3%、油脂・油脂製品2%の順となっています。

食品リサイクル手法別の推移

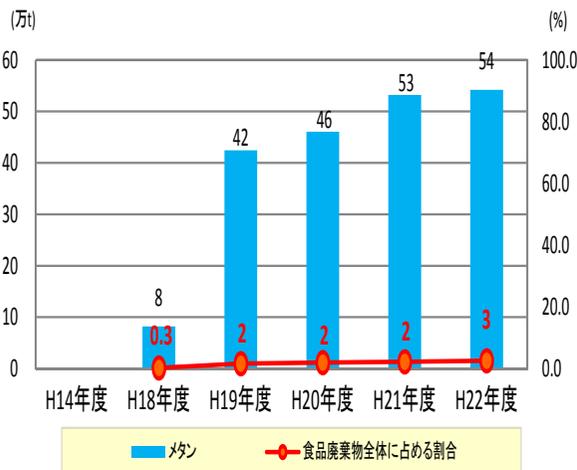
■ 飼料化



■ 肥料化



■ メタン化



■ 油脂・油脂製品

